

広
報

おおい

8

題字：水上 勉

Aug. 2016 No. 124



～ おおい消防団消防ポンプ操法大会 ～
優勝：第5分団第2部（下）

災害から住民の生命、財産を守るために



6月12日、風水害や土砂災害に備えた防災訓練が、きのこの森周辺で行われました。

訓練には、おい消防団、おい町赤十字奉仕団、石山区自主防災会の方など約200人が参加しました。

大雨により河川が増水するとともに、土砂災害警戒情報が発表されたとの想定で、消防団員や町職員が水害対策用土のう作りや要支援者の避難誘導にあたりました。

また、避難所を開設したふるさと交流センターでは、石山区自主防災会の皆さんが、段ボールベッドや簡易トイレ作りを体験したり、小浜土木事務所から土砂災害に関する説明を受けました。

訓練終了後には、赤十字奉仕団による炊き出しが行われ、カレーライスが配られました。参加者は、真剣な表情で訓練に取り組み、もしもの時の備えを確認しました。

く積土のう工法く

洪水によって堤防が沈下した場合や増水する速さが著しく、水が堤防を越えるおそれがあるときに用います。

水防工法の中で最も基本となる重要な工法です。

この工法は越流水深にに応じて、3段積み、4段積み、5段積みがあります。



く倒壊家屋救助く

地震による家屋の倒壊を想定し、倒壊家屋に取り残された人命救助の訓練を行いました。

訓練では、おい消防団が所有する救助資機材を使用し、無駄のない動きで速やかに救助を行いました。



おい消防団長
松原 和仁さん
(名田庄井上)



おい消防団260名は「自分達の地域は自分達の手で守る」という精神のもと、住民の安心・安全と生命・財産を守るべく献身的に活動しています。

近年、大規模かつ様々な自然災害が相次ぎ、その対応は大変厳しいのが現状です。有事の際には地域の皆さんと行政・消防団

が常日頃から連携を密にして、自己の安全確保を最優先に対応する必要があります。今まで以上に団員相互はもちろんのこと、地域の皆さんとの信頼関係・絆を深め、大切な人と自然豊かな町を守るために地域の総力を結集して迅速に対応してまいります。

災害で支援が遅れる場合などに頼りになるのは、地域住民が主体となる『**自主防災組織**』です。要支援者（高齢者、子ども、障害者、傷病者や外国人などの手助けが必要な人）への対応も含め、地域で協力し合ひましょう。

石山区自主防災会



※ 6月12日に行われた、総合防災訓練での様子

自主防災組織に参加しよう

平常時の活動

自主防災組織の活動でまず重要なのは、正しい防災知識や活動の必要性、重要性を理解してもらうことです。

- ① 防災知識の普及
- ② 地域の危険箇所の巡視・点検
- ③ 防災資機材の整備・点検
- ④ 防災訓練への参加



災害時の活動

自主防災組織では、非常時の応急活動の目標として、主に次のような活動を想定しています。

- ① 災害情報の収集・伝達
- ② 救出・救助活動
- ③ 初期消火活動（拡大延焼を防ぐ）
- ④ 医療救護活動（負傷者の応急手当て）
- ⑤ 避難誘導（地域の住民を誘導）
- ⑥ 給食・給水活動（応急物資などの配分）

災害のリスクをゼロにすることはできませんが、減らすことはできます。防災は家族みんなで協力して取り組むことが大切です。日ごろから防災に関する知識を深めましょう。

家族で話し合うこと 6つの確認事項

① 役割分担の確認
 ・ 平時の防災対策と災害発生時の役割を決めておく。
 ・ 家族に要支援者がいる場合には、支援者を決めておく。
 ・ また、地域の協力も得られるとさらに安心。

② 避難場所・経路の確認
 ・ 家族で、地域の避難場所・避難経路の確認をする。
 ・ 家族が離ればなれになったときの集合場所を決めておく。



③ 家族との連絡方法の確認
 ・ 災害用伝言ダイヤル「171」の使い方を確認する。
 ・ 遠方に住む親戚や知人を中継地点にして連絡をとる手段を確認する。



④ 危険箇所の確認
 ・ 家の内外に危険な箇所がないか確認する。
 ・ 危険な箇所が見つかった場合、家族で修理や補強について検討する。



⑤ 非常持出品の確認
 ・ 必要の物が揃っているか確認する。
 ・ 機器の保存状態や、食べ物の賞味期限を定期的に点検する。



⑥ 防災用具の確認
 ・ 消火器や救急箱の置き場や製造年月日の確認をする。
 ・ 消火器の使い方を覚えておく。
 ・ 応急手当の方法を覚えておく。



最後に……

大規模な災害が起こったとき、被害を最小限に抑えるためには、「自助」「共助」「公助」がうまく連携することが重要だといわれています。

防災の基本は、「自分の身の安全は自分で守る」ということです。自分、地域、行政が役割を分担し、それぞれが助け合いながら防災対策を進めていくことが大切です。

● 自助とは、自分の命は自分で守ること
 ● 共助とは、自分たちの地域は自分たちで助け合って守ること

● 公助とは、国・県・市町村などの行政が主体となって、災害時の救助・支援を行うこと

問 総務課

☎ 77・4050

町職員募集

来春採用予定の職員を募集します。

試験区分、採用予定人数
事務（若干名）

▼職務内容

事務 一般事務に従事

▼受験手続

申込用紙は、おおい町役場（総務課）および名田庄総合事務所（管理課）で交付します。

▼受験資格

事務 昭和61年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた方で、資格は必要ありません。

▼第1次試験

日時 9月18日(日)

午前8時45分から

場所 県立若狭高等学校
(小浜市千種1丁目6-13)

方法 教養試験、適性検査

発表 10月中旬におおい町役場および名田庄総合事務所に掲示するほか、合格者に通知します。

▼第2次試験

日時 11月上旬に行う予定です。日時、場所については第1次試験の合格者に通知します。

方法 面接試験、作文試験

最終合格発表 11月中旬におおい町役場および名田庄総合事務所に掲示するほか、合格者に通知します。

▼受付期間

8月10日(水)までで、受付時間は8時30分から17時15分まで（ただし土曜、日曜は除く）

郵送の場合は、「書留郵便」(8月8日(月)以降の郵送は「速達書留」とし、8月10日(水)までの消印のあるもの)に限り受け付けます。

問 総務課
☎77・4050



みんなで築こう

人権の世紀

考えよう 相手の気持ち

未来へつなげよう 違いを認め合う心

これまで1期3年間人権擁護委員を務められた中嶋良子さん（名田庄口坂本）に対して、法務大臣から感謝状が贈呈されました。

また、新たな委員として柿本京子さん（名田庄納田終）が、平成28年7月1日付けで法務大臣から委嘱を受けました。

人権擁護委員は正しい人権の考え方を広め、皆さんの人権が侵されない



柿本さん（左）と中嶋さん（右）

■8月

とき 8月17日(水) 13時～15時
ところ 総合町民センター
相談員 庄司 明容さん

■9月

とき 9月21日(水) 13時～15時
ところ 里山文化交流センター
相談員 柿本 京子さん

■相談内容

日頃のさまざま悩みごと、いじめ、不登校、体罰、部落差別、外国人の問題、その他人権に関すること

問 住民福祉課

☎77・4053



名田庄診療所長 中村伸一

地域のカルテ

注目の東京都知事選

〜僕が注目する人は!?〜

この原稿を書いている7月19日の時点では、東京都知事選の情報かテレビやラジオ、インターネットで吹き荒れています。

舛添前都知事が政治資金を私的に流用したのを「けしからん！」として辞任に追い込んだ上で、今後は新たな都知事選にかかる費用が50億近くかかるというところで、「けしからん！」と言っている東京都民ってなんなんだろうと思いつつ、様子を眺めています。

元防衛大臣の小池百合子さん

が先に立候補を表明すれば、ジャーナリストでがんを何度も乗り越えてきた鳥越俊太郎さんも名乗りを上げ、なんと俳優の石田純一さんが出馬を表明しては取りやめるなんてこともありました。毎度おなじみの泡沫候補であるマック赤坂さんが今回も出馬しています。

そんな都知事候補者の中に、実務派として増田寛也さんの名前があるじゃないですか。しかも、小池さん、鳥越さんと並ぶ有力な都知事候補として。

増田さんの発言、動向に注目しています。

増田さんは東大卒業後、建設省に入省し、43歳から岩手県知事を三期、さらには第一次安倍内閣、福田内閣では総務大臣を歴任したすごい方です。

なぜ僕が増田さんに注目しているかというと、昨年11月に東京で開催された『自治体病院全国大会2015地域医療再生フォーラム』という会で、講師として招かれた二人が増田さんと僕だったのです。増田さんは日本の人口問題と地方の活性化

について、僕は地域医療の今後の行方について講演しました。講演の後にも昼食を交えてお話しする時間がけっこうありました。

その当時の増田さんの肩書きは、名刺を見ると、東京大学公共政策大学院客員教授、野村総研顧問でした。

43歳から岩手県知事で、その後総務大臣になられた方ですから、スゴクでいうなら、上がり、で、野球でいうなら、評論家になったのだと思つていました。政治家として頂点を究めた後は、外部から政治を眺めて評論活動や研究をする立場だ。。。語り口も濃厚でスマートな雰囲気ですし、イメージとしては政治家よりも研究者に近いとそんな感じしていました。

そんな方が、なんと都知事選に立候補ですよ！

僕にとつてどのくらい衝撃的だったかという、松井秀喜がもう一度日本のプロ野球で現役復帰するのと同じくらい、ありえないことが目の前で起こった感じですよ。

東京都民でもなく応援もできませんが、ただただ注目しています。

いよいよ

なごみ診療所



管理栄養士 近藤 美知恵

夏を元気に

過ごしましょう！

暑さが本格的になってきました。このような暑い日が続くと、ついさっぱりとした食べ物を選んでしまいがちですね。口当たりのよいそうめんやうどんなど炭水化物だけの食事では栄養バランスが偏り、かえって体が疲れやすくなってしまう。麺類にひと工夫して夏を元気に過ごしましょう！

◎クエン酸を含む食べ物(梅干し、レモン、酢など)

クエン酸には疲労の元となる乳酸を分解する作用があります。麺類のつゆに加えると爽やかな風味でおいしくいただけます。

◎ビタミンB群を多く含む食べ物(うなぎ、豚肉、枝豆、豆腐など)

ビタミンB群には、疲労の元となる乳酸をエネルギーに変えてくれる働きがあります。ゆで豚やうなぎの蒲焼きをトッピングすると疲労回復、元氣アップにつながります。

◎ネバネバした食べ物(納豆、長芋、オクラ、メカブなど)

ムチンという成分が含まれ、胃腸の粘膜を保護する働きがあります。暑さのストレスで胃腸が弱りがちな夏には取り入れたい食材です。また、ネバネバした食べ物を何種類かトッピングすると食感に変化があり、食も進みます。

◎夏野菜(トマト、ゴーヤ、アスパラガス、南瓜など)

暑さのストレスにより胃腸の働きが弱まると自律神経が不安定になり、夏バテが加速します。こんな症状に効果的なのが、ビタミンCで冷たい麺類に添えてサラダ風に食べると夏バテ防止になります。

※食事制限のある方は、医師にご相談下さい。

なごみ診療所

☎ 77・2753



おい町認知症高齢者等 SOS ネットワーク

このネットワークは、認知症や障害などを理由に行方不明になった場合、お店・郵便局・交通機関・役場・介護サービス事業所等、町内の主要機関や一般の協力者の方に連絡し情報収集を行い、早期発見につなげる取り組みとして平成 28 年 4 月から始めています。

行方不明者の方が町外にいる可能性がある場合、福井県内の市町や県外のネットワークに情報提供をお願いすることもできます。



行方不明になる可能性がある方の登録をお願いします！

地域包括支援センターに、本人の特徴や写真を事前に届けておくことで、行方不明時に少しでも早くネットワークに情報提供ができます。

認知症がある方の行方不明はある日突然起こります。

今から SOS ネットワークへ事前に登録をしましょう。

※個人情報の取扱いは、ご家族同意の上でおこないます。

現在の
事前登録者数

7人

SOS ネットワークに協力していただける方を募集しています！

現在の
協力者数

83件

○募集要件

- ① 町内の事業所や各地区で活動されている方
- ② ファックスかメールで行方不明者情報を受け取る
ことが可能な方

○協力内容

- ① 行方不明者の情報を受け取り、日常生活や仕事の
範囲で目撃などの情報がある場合、ご提供ください。
- ② もし発見した場合、可能な範囲で声掛けと一時保護
をお願いします。
- ③ 認知症に関する研修会を案内しますので、ご参加く
ださい。



==問い合わせ先==

保健福祉センターなごみ	介護福祉課	☎ 77-2760
	地域包括支援センター	☎ 77-2770
あつとほ〜むいきいき館	保健福祉室	☎ 67-2000



楽しく学ぼう！備えと構え 災害ボランティア講演会

滋賀県高島市の団体「たかしま災害支援ボランティアネットワークなまず」さんによる災害ボランティア講演会が悠久館で行われました。

災害への「備えと構え」という難しいテーマではありましたが、漫才や腹話術などを用いてやさしく解説がなされ、会場には笑い声があふれる中、参加者は減災への理解を深めていました。

自分の命や自分たちの地域を守るためにも、日々出来ることから実践し、「備えと構え」で減災を目指しましょう。

(6月23日 悠久館)

かわいく出来たかな？ 名田庄保育園かかし作り

5月の田植え体験に続き、西忠彦さん（名田庄下）ら地域の方々の手ほどきのもと、名田庄保育園の年長児によるかかし作りが行われました。

3つのグループに分かれ、服を着せたりペンで顔に目や口を書いたり、笑い声の絶えない中みんなで協力をして、男性・女性・子どもの3体のかかしを完成させました。

(6月22日 名田庄保育園)



事故なく安全な夏を 浜開き安全祈願式

海水浴シーズンがやってきました。

町内3つの海水浴場が多くのお客さんで賑わい、事故なく安全なシーズンになるようにと、浜開き安全祈願式が袖ヶ浜海水浴場で行われました。

おおい観光フレンズら関係者が海に花束を投げ入れ、また大島認定こども園の園児が色とりどりの風船を飛ばして海の安全を願いました。(7月4日 袖ヶ浜海水浴場)



地域の安全安心のために おおい町防犯隊辞令交付式及び錬成会

組織の強化・防犯に対する資質向上を目的として辞令交付式及び錬成会が、おおい町役場で行われました。

辞令交付式では、隊長から新幹部隊員と新隊員に委嘱状が手渡されました。

錬成会では、防犯活動に尽力された永年勤続者への表彰が行われた後、隊員らは夏期及び年末に予定している警戒パトロールに向けて、小浜警察署員から活動時の指導を受けました。

(6月20日 おおい町役場)



ぷち
スケッチ!



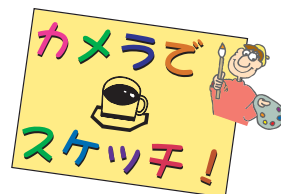
社協農園「小規模多機能ふあーむ」が開園しました。福祉施設利用者と地域住民との交流の場としてサツマイモなどを育てます。(6月17日 小堀区)



おおいわコンサートが開かれ、ハーモニーおおいが美声を披露しました。(6月19日 町民センター)



あつとほ〜むデッ!!いきいきまつりが開かれ、落語家笑福亭学光さんの講演に笑い声があふれていました。(6月25日 あつとほ〜むいきいき館)



火 点は前方の標的!!! おおい消防団消防ポンプ操法大会

第9回おおい消防団消防ポンプ操法大会が、うみんぴあ大飯で行われました。

11チームが出場し、火点(的)を倒すまでのタイムや規律(動作)を競い合いました。出場チームは大会の数週間前から練習を積み重ねたとあって、本番ではどのチームもきびきびとした動作と大きなかけ声で、日ごろ鍛えた技術を遺憾なく発揮していました。

なお、結果は次のとおりです。

- ▲ 第5分団第2部(下)
- ▲ 第2分団第2部(鹿野・小車田・佐畑・石山・福谷)
- ▲ 第2分団第1部(万願寺・広岡・神崎・岡安・笹谷)

(6月19日 うみんぴあ大飯)

健康づくり体験談

「若さを失うな!」

私の健康づくりは、85歳までソフトバレエボールをクラブの皆様のお世話になりながら続けたことにあると言えます。

そこで、具体的な事例を紹介いたします。

◎心の健康

- ① 体のゆるす限り広く町民と接触する
- ② 写経を行う(心の平静を保つ)
- ③ 新しい世間の情報を吸収する(新聞、本、テレビから)
- ④ 音楽を愛する

◎体の健康

- ① 毎朝ラジオ体操を行う
- ② フィットネスセンターの利用
- ③ 毎日散歩
- ④ 早寝早起き(規則正しい生活)
- ⑤ 野菜、果物をたくさん摂る(梅肉エキースムージー)
- ⑥ 積極的に医師の指導をつける

◎その他

- ① 器具の使用(ふみ台、両足開き機)
- ② 家事の積極的手伝い。

以上、ささやかな実践報告です。

(小堀・吉田さん)



大飯図書館・史料館

☎ 77-2820

0・1・2歳児さんのおはなし会

4日,11日,18日(木) 11:00～11:30

語り手 図書館職員等

対象 0～2歳児とその保護者

内容 絵本の読み聞かせ

布えほんサークル活動

9日,23日(火) 19:00～21:00

21日(日) 13:30～15:30

対象 一般、図書館ボランティア

内容 布絵本作り

朗読会「戦争を語る」

11日(木・祝) 13:30～15:00

朗読 津田 さとみ氏

講演 篠原 憲司氏

対象 中学生および一般

テキスト 「あゝ北満の花よ」 篠原 愛子 著

小学生のリクエスト映画会

21日(日) ① 10:30～12:00, ② 13:00～14:30, ③ 14:45～16:15

内容 学校の怪談、フェアブル昆虫記、北極のナヌー等からリクエストの多い作品を上映します。

大人のためのお話会

21日(日) 15:30～16:30

朗読 田中 景子氏

出演 松島 詩織氏(貝谷バレエ小浜研究所)

内容 グリム童話の世界を朗読とクラシックバレエで楽しむ

書を楽しむ

28日(日) 13:00～14:30

講師 田中 景子氏

対象 小学生および一般

内容 竹紙に手作り「竹筆」を使って書を楽しむ

参加費 300円程度(材料代) ※竹筆は貸出します。

親子で楽しむおはなし会

30日(火) 11:00～11:30

講師 松宮 初美氏

対象 0歳からの乳幼児とその保護者

内容 おはなし会とわらべ歌遊び



～お知らせ～

大飯図書館では、利便性向上のため館内で自由にインターネットができるようフリーWi-Fiを導入しました。ご利用時にはパスワードが必要ですので、ご希望の方はカウンターでお声掛けください。

ふるさと踊りフェスティバル

5日(金) 19:00～21:25(受付18:30～)

～ばんば踊り、本郷おどり、大島踊り、名田庄文七踊、おおい音頭、名田庄音頭など～

場所 こども家族館前広場(雨天時 総合市民センター)

【問合せ先】おおい町文化協会事務局 ☎ 77-1150

名田庄図書館

☎ 67-3703

布絵本の会

3日(水) 13:30～15:30

内容 布絵本作り

第12回 戦争を語る

～戦争を駆けぬけた少年時代～

7日(日) 13:30～15:00

語り手 下中 昭治氏(名田庄久坂)

内容 学校時代から少年兵、引揚船乗組員時代の経験を語っていただきます。



おはなしのへや

7日(日) 15:30～16:00

対象 幼児～小学生

内容 夏のおはなし

源氏物語講座

21日(日) 13:30～15:00

講師 渡辺 力氏

DVD上映会

21日(日) 開場 15:00 上映 15:30～18:30

上映作品 劇団四季による舞台「ハムレット」

名田庄公民館

(里山文化交流センター) ☎ 67-3250

太極拳教室

8日,22日(月) 19:30～21:00

講師 竹森 清二郎氏

対象 教室生

内容 太極拳と体の調整

旧鯖街道踏破体験学習

18日(木)～19日(金)(鞍馬寺宿泊)

対象 町内小学5年生の希望者30名

行程 名田庄～五波峠～田歌～鞍馬寺～出町柳商店街

寄せ植え教室(夏)

22日(月) 15:30～17:00

講師 相蘇 龍一氏

※材料代が必要です。



ふれあいサロン

10日(水) 11:00～14:00

場所 八ヶ峰家族旅行村

参加費 500円(会員)、1,000円(非会員)、無料(中学生以下)

ドイツノイマルクト訪問団とBBQなどで交流を深めましょう!

【問合せ先】おおい町国際交流協会事務局 ☎ 77-1150

ジュニア英会話教室

19日,26日(金) 19:00～21:00

講師 荒木 絵里氏

対象 教室生

場所 総合市民センター

【問合せ先】おおい町国際交流協会事務局 ☎ 77-1150

青少年愛護センター大飯支部巡回指導

30日(火) 17:00～17:30

場所 JR若狭本郷駅前

生涯学習掲示板

8月

中央公民館

(総合町民センター) ☎ 77-1150

着付け教室

10日,24日(水) 13:00~15:00

講師 石川 好美氏

対象 教室生



星空の宅配便(移動プラネタリウム)

21日(日) 10:00~12:00

講師 北陸モバイルプラネタリウム 代表 土川 啓氏

対象 保育園児~小学生親子

内容 移動式プラネタリウムで星空の観測を体験する

ピラティス教室

23日(火) 19:30~20:30

講師 木下 美紀氏

対象 教室生

太極拳教室

26日(金) 19:30~21:00

講師 竹森 清二郎氏

対象 教室生

内容 太極拳と体の調整

おおい音頭練習

2日(火) 19:30~21:00

場所 総合町民センター

【問合せ先】おおい音頭友の会事務局 ☎ 77-1150

大島公民館

(はまかせ交流センター) ☎ 77-3011

野菜作り教室

2日(火) 9:00~11:00

対象 教室生

内容 夏野菜の収穫

※天候により実施日が変更になる場合があります。

エアロビクス教室

4日,18日,25日(木)

19:30~20:30

講師 一瀬 裕子氏

内容 音楽に合わせて楽しく体を動かします



まいるっ子クラブ

9日(火),19日(金)

10:15~11:45

講師 小原 美弥子氏

谷口 恵津子氏 他

対象 大島小児童

内容 読書感想文の書き方

島めぐり体験教室

21日(日) 9:30~11:30

対象 大島地区住民

内容 冠者島等島めぐり

参加費 200円/人

定員 30名程度

(申込受付順)

※天候により中止する場合があります。

手こぎ舟の通し合い

23日(火) 12:30~16:00

対象 大島小児童および一般

内容 まるき舟等の通し合いの競漕体験

パッチワーク教室

30日(火) 10:00~15:00

講師 中島 敦子氏

対象 教室生

施設紹介

はまかせ交流センター「し〜まいる」

はまかせ交流センターは、大島地区のほぼ真ん中に位置し、建物は会議室、調理室を始めトレーニングルームや全天候型運動場、体育館型多目的ホール等を完備した文化・スポーツ交流型施設です。当センターは、年間を通した各種スポーツ教室と、町内の皆さんの生活志向に合わせた利用によ

り楽しんでいただいております。

これからも、愛称「し〜まいる」のように、行く、参ると大勢の住民の皆さんに言っていただけるような、文化・健康の両面をさらにバージョンアップした教室等を提供していきたいと考えています。



総合計画&戦略ニュース⑧

問 総合政策課

☎ 77-4051

学生と一緒にまちづくりを考えよう！



「おい町未来創生戦略」の一環として、「学生まちづくり政策コンテスト」を実施します。

これは、学生の鋭い目線・若い感性・やわらかい考え方を政策として実現することで、町の活力を見出し、いこうとする取り組みです。町外の大学生がチームとなって、まず町に滞在し、政策提言のための現地調査を行い、町の隠れた魅力や可能性を見つけ、町の活性化につながる政策の形で町長らにプレゼンテーションをします。

優れた提言は、来年度以降に実際に町で取り組んでいきます。

また、たくさんの学生さんが夏休みに町に滞在し、様々な交流が生まれることで、町が元気になることも期待しています。

学生チームが住民の皆様にインタビューや情報提供のお願いを行うことがありますので、快くご協力をお願いします。

■テーマ

移住・定住・交流人口の拡大につながる
まちづくりのアイデア

■スケジュール

8月31日(水)～9月2日(金)
おい町内での現地調査(2泊3日)
来年の1月21日(土)
政策提言審査プレゼンテーション



福井しあわせ元気国体通信 Vol. 4 問 国体推進室

☎ 77-1150

このコーナーでは、平成30年(2018年)に開催される「福井しあわせ元気国体」に関する情報をお届けします。

福井しあわせ元気国体・大会ダンス「はぴねすダンス」は、福井国体を盛り上げるために福井県が制作したダンスです。

去る6月17日、町民センター大ホールにて保育士やスポーツ関係者、ダンスグループ等を対象に伝達講習会が開催され、約50名の参加をいただきました。

ダンスは少し難しいですが、参加者は楽しく汗をかいて受講されました。皆さんもぜひチャレンジしてみてください。

<http://fukui2018.pref.fukui.lg.jp/both/dance/index>

はぴねすダンス出前講座もあります。



講習会の様子

福井しあわせ元気国体 2018

第73回 国民体育大会 織りなそう 力と技と美しさ

平成30年(2018年)9月29日(土)～10月9日(火)

情報公開・個人情報

保護制度運用実施状況

～平成27年度の運用実施

状況をお知らせします

町では、住民参加の開かれた行政を推進するため、情報公開条例を施行しています。

また、町が保有する個人情報、報告が適正に取り扱われることを目的として、個人情報保護条例を施行しています。

■情報公開条例による

運用実施状況

- ◎ 公開及び一部公開 0件
- ◎ 非公開 0件
- ◎ 不服申し立て 0件
- ◎ 不服申し立てについての決定 0件

■個人情報保護条例による

運用実施状況

- ◎ 自己情報開示等の状況 0件

問 総務課

☎ 77・4050

障害者差別解消法が

スタートしました！

障害者差別解消法は、行政機関や事業者の、障害がある人に対する「障害を理由とする差別」をなくすための決まりごとを定めた法律です。

障害のある人もない人も、共に暮らせる社会を作ることが目的としています。

困ったときは・・・

不当な差別的取扱いを受けた、合理的配慮を提供してもらえなかったなど、困ったことがあったら、介護福祉課に相談してください。

問 介護福祉課

☎ 77・2760

人権悩みごと相談

町民センター

8月17日(水) 13時～15時

日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。相談無料で秘密は固く守られますので安心ください。

町 内交通事故発生状況 (平成28年6月30日現在)	
人身	4件
死者	0人
傷者	6人
物損	66件
死亡事故	0 <small>ゼロ</small> 継続日数 1,414日



U・イーターナー者

住まい支援事業

町では、U・イーターナー者に対し、住まい支援を行っています。

対象は次の①及び②の要件を満たす方です。

■要件

- ① 現に本町に住所を有していない方。または、本町に転入届を提出した日から2年未満の方
- ② 本町に転入する前に、町外に引き続き3年以上住所を有していた方

補助額はパターンにより異なります。次のとおりです。ご確認ください。

■補助対象及び補助額

- ① 町内事業者により住宅を新築
 - ・補助金100万/件
- ② 町内事業者が建設した住宅を購入
 - ・補助金100万/件

- ③ 町内に立地する住宅(空き家含む)を購入
 - ・補助金100万/件(購入金額を上限とする)

- ④ 町内に立地する住宅(空き家含む)を50万以上の費用で改修
 - ・補助金は改修費用の1/3(上限50万円)

問 建設課

☎ 77・4057

木造住宅耐震診断等促進事業

問 建設課

☎ 77-4057

町では、住宅耐震化の支援事業として、耐震診断と補強プラン作成に要する費用の一部を助成します。

①耐震診断

福井県木造住宅耐震診断士による診断が受けられます。個人負担額 5,000 円

②補強プランの作成

耐震診断の結果に基づき具体的な補強方法等のプランを作成します。

個人負担額 5,000 円

【対象住宅】

町内に所在する昭和56年5月31日以前に着工された在来工法または枠組壁工法による自ら居住するために所有する一戸建木造住宅で3階建て以下のもの



大飯発電所の基準地震動の再計算について

原子力規制委員会は、平成 28 年 7 月 20 日に開催された第 22 回原子力規制委員会において、大飯発電所の基準地震動について、原子力規制庁は、関西電力が算出した計算式とは異なる計算式等を用いて再計算していましたが、あらためて再検証することになりました。

これは、平成 28 年 6 月 16 日及び 7 月 19 日、原子力規制委員会前委員長代理の島崎邦彦東京大名誉教授が田中委員長を訪れ、大飯発電所の基準地震動の計算式は過小評価の恐れがあると指摘し、算出に使った計算式とは異なる計算式での再計算を求めているものです。

7 月 13 日の定例会では、原子力規制庁の専門家が再計算した最大加速度の結果が、すでに新規基準で了承されている 856 ガルを下回る 644 ガルであったとして、大飯発電所の基準地震動の見直しは必要ないと判断されましたが、7 月 20 日の原子力規制委員会では、再計算に採用したデータの適切性が議論となり、あらためて再計算方法に適したデータを検討し、再検証することになりました。

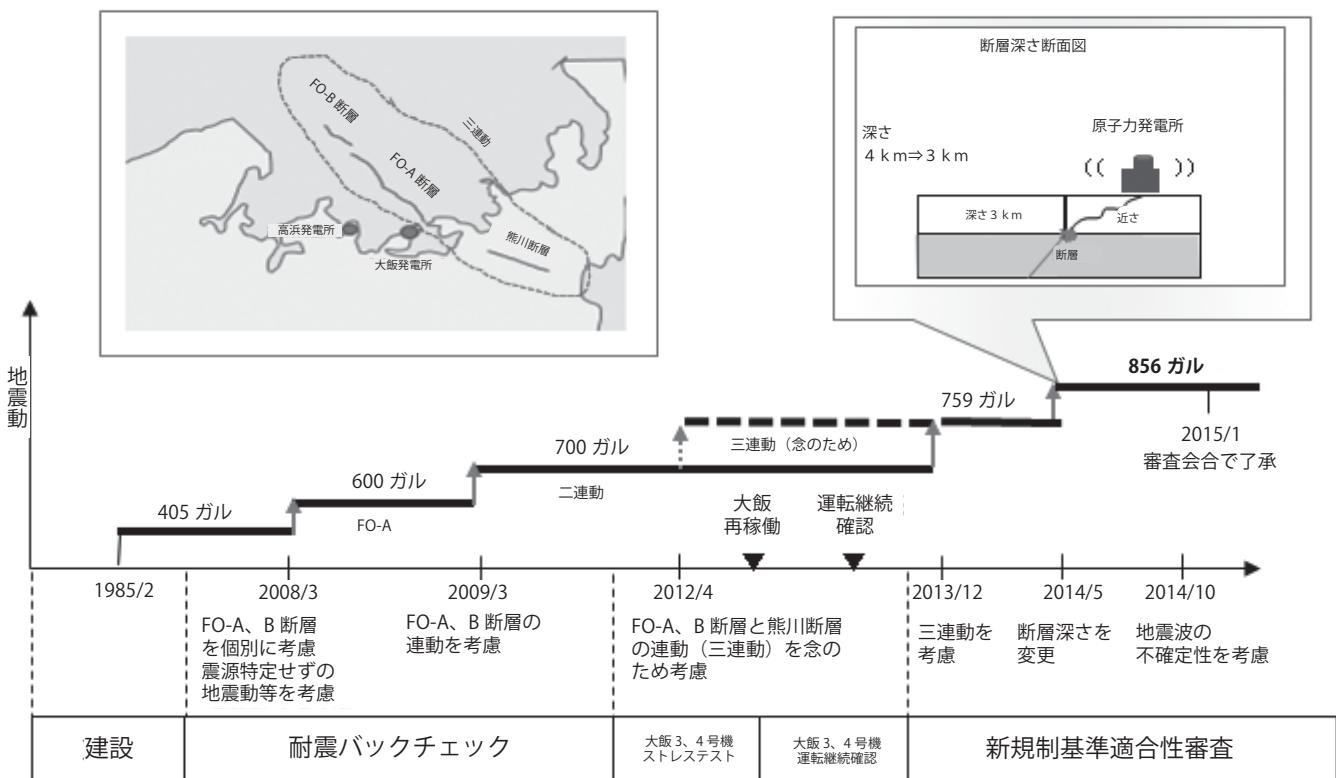
当社は、今後も引き続き、審査に真摯に対応していくとともに、更なる安全性・信頼性向上に努めてまいります。

(平成 28 年 7 月 20 日現在)

【島崎氏の指摘 6/16,7/19】

大飯発電所の基準地震動を算定する際に用いた「入倉・三宅式」と呼ばれる計算式は、地表に対して垂直や垂直に近い角度の断層に適用すると、地震規模が他の計算式に比べて3分の1～4分の1程度に過小評価される。大飯発電所の場合断層に近いので、どの程度深刻な問題になるのか再計算してほしい。

大飯発電所の基準地震動の変遷



平成 28 年 6 月 5 日から
平成 28 年 7 月 4 日届出まで

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
勝山 竜乃介	男	祐一・美奈	名田庄堂本
宮崎 琉生	男	和正・鮎子	尾内
杉谷 宗介	男	厚征・友梨	石山
田中 滉人	男	悠作・千尋	本郷 (15 区)
田中 柚帆	女	悠作・千尋	本郷 (15 区)
庄司 佑斗	男	康英・真理子	本郷 (12 の 2 区)
高松 紗良	女	寛将・涼音	本郷 (駅前)
下西 奏空	男	拓弥・加奈	大島 (南浦)
山崎 峻矢	男	淳史・純子	岡田
粟谷 歩叶	男	優一・麻衣子	名田庄小倉畑

お誕生おめでとうございます。元気にすくすく育ってください。



おくやみ

名前	年齢	性別	住所
小間 左一	95 歳	男	名田庄三重
前西 米栄	84 歳	男	大島 (西村)
東 久子	84 歳	女	大島 (河村)
早川 治	78 歳	男	名田庄三重
西野 英男	61 歳	男	野尻

ごめい福をお祈りします。

まちの人口!

平成 28 年 7 月 1 日現在 () は前月比

総人口	8,410	(- 1 8)
男	4,135	(- 6)
女	4,275	(- 1 2)
世帯数	3,209	(- 7)

あっとほ~むいきいき館
福祉バス運行表



■納田終・井上・中地区	9日(火) 18日(木) 26日(金)
■坂本・西谷地区	5日(金) 16日(火) 25日(木)
■下久田・久坂・下地区	2日(火) 19日(金) 30日(火)
■三重・小倉・美川地区	4日(木) 12日(金) 23日(火)

■すくすく広場 (子どもたちの遊びの場)

保健福祉センターなごみ 5日(金) 10:00~
あっとほ~むいきいき館 5日(金) 10:00~

■乳幼児健診 ※対象者には通知します。

保健福祉センターなごみ 19日(金) 13:00~

■離乳食教室 ※対象者には通知します。

保健福祉センターなごみ 30日(火) 10:00~
あっとほ~むいきいき館 25日(木) 10:00~

■はぐはぐの会 (子育てで心配なことがある方の育児教室)

保健福祉センターなごみ 23日(火) 10:00~

■住民健診 (女性限定健診)

保健福祉センターなごみ 28日(日) 8:00~
あっとほ~むいきいき館 31日(水) 13:00~

■女性のがん検診

ふるさと交流センター 24日(水) 13:00~

■健康相談

保健福祉センターなごみ 毎週木曜日 9:30~
あっとほ~むいきいき館 毎週木曜日 9:30~

■こころの健康相談 (相談員、保健師)

保健福祉センターなごみ 24日(水) 10:00~
あっとほ~むいきいき館 24日(水) 13:30~

■ミニディケア

保健福祉センターなごみ 26日(金) 10:00~

■こころの相談会 (臨床心理士)

あっとほ~むいきいき館 20日(土) 10:00~

問い合わせ

○保健福祉センターなごみ 保健医療課 ☎ 77-1155

○あっとほ~むいきいき館 保健福祉室 ☎ 67-2000

休日在宅当番医

7日(日) なごみ診療所 11日(木) 永谷医院
14日(日) 若狭高浜病院 21日(月) 若狭高浜病院
28日(日) 和田診療所

休日救急医療機関

小浜病院

名田庄診療所の臨時休診について

平成 28 年 8 月 15 日 (月) は、名田庄診療所を臨時休診といたします。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いたします。

青春★祭り

Vol. 4



蹴球

『おおいFC』

（結成18年目）

おおい、高浜町の小学1年生から6年生56人が所属する「おおいFC」。

みどりの広場や佐分利小学校グラウンドを拠点に、毎週水曜日の夜と土曜日の午前中は各年代に合わせた練習、木曜日の夜は3年生以上の希望者を対象としたゲーム形式の強化練習を重ね、着実に力を付けている。学校を越えて繋がりが出来たチームメイトに会えることを楽しみながらも、ライバルとして互いに切磋琢磨する姿は真剣そのものだ。

大所帯のチームを引っ張るのは、キャプテンの北村颯土君（本郷小6）。「目標は県大会ベスト8以上」と意気込む。「メンバーが多く、みんなをまとめるのは大変だけど、コーチがいなくても自分たちでしっかりと練習が出来るようにしたい」と、強くなりたい気持ちのみながっている。試

合では、ピッチ全体を見渡して指示を出しゲームメイクをする中心選手。サッカーをしていて一番面白いと感じるのは、アシストが上手く決まった時だ。

子どもたちにサッカーの楽しさを伝えたいという想いから、2年前に監督を引き受けた芝大輔さん（35歳・小浜市）。「チームメイトは勿論、相手チームも気にかけることで、色んなことに気付き、自分で考えて行動できるように頑張ってほしい」と話し、サッカーを通じて子どもたちの自主性が高まることを望んでいる。選手自らが掲げる目標達成に向け、精一杯の手助けをするつもりだ。

劣勢でも決して諦めずに前を向く、粒ぞろいのサッカーキッズ。ピッチを縦横無尽に駆け回り、相手ゴールネットを揺らせ！おおいFC！

編集後記

暑くなってきましたね▼皆さん体調管理は大丈夫ですか▼屋内でも熱中症を発生すると聞きましたが、屋内外問わず、こまめに水分補給を忘れずに行ってください▼さて、夏といえば祭りです▼祭りといえば...はいっ正解！スーパード大勢と星のファイエスタですよね▼両実行委員の皆さんは仕事が終わってから、イベントの企画や当日までの準備を行っています▼(つかさ)も広報担当としてスーパード大勢の会議や作業などに参加させてもらっています▼が、実行委員の皆さんは仲が良くいつも楽しい雰囲気です▼スーパード大勢では、毎年恒例の花火・松明行列・大飯プレイズによる太鼓演奏など▼星のファイエスタでは、松上げ・土御門河臨祭・ステージイベント・勇粋連による太鼓演奏など様々なイベントが用意されています▼皆さん足を運んでくださいね▼話は変わりますが、先月号で紙面デビューを飾った、ささが今月号にも隠れています▼見つけることができますかな▼(つかさ)